

地すべり災害対応のBIM/CIMモデル



FWRI 国立研究開発法人 土木研究所
土砂管理研究グループ 地すべりチーム
上席研究員 杉本 宏之

- ・ 地すべり災害が発生した場合、緊急に現地調査が行われ、警戒避難体制整備や応急対策工事が行われる。
- ・ 災害時の緊急対応では、地すべり**災害の全体像を迅速に把握**し、**関係機関で共有**しながら対応を検討することが重要。
- ・ カラー点群データを「**バーチャル被災現場**」とすることで、災害の全体像を迅速に把握・共有し、対策検討することが容易となる。



緊急的な現地調査



「バーチャル被災現場」



警戒避難・応急対策

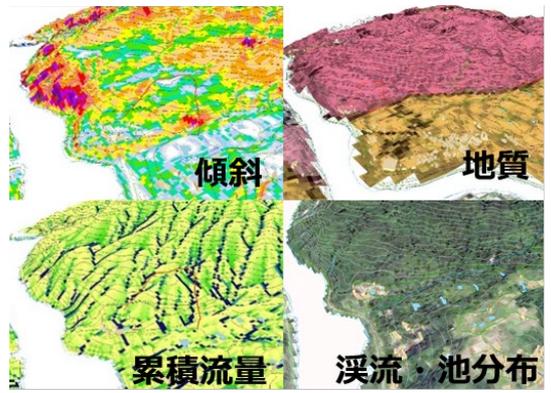


基本構成は1日で作成可能

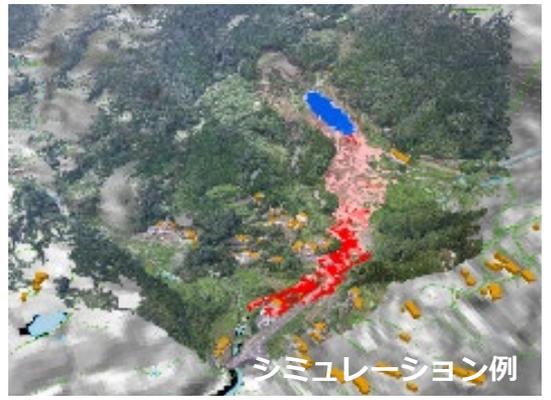
① 地すべりを含む周辺の災害全体の概要把握



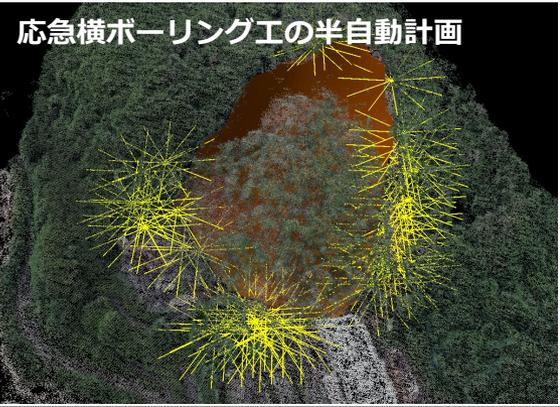
② 発生機構の推定 (緊急的な調査・分析)



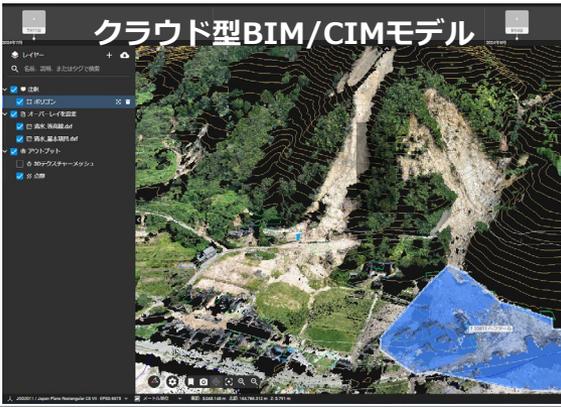
③ 警戒避難体制の検討 (緊急ソフト対策)



④ 応急対策の検討 (緊急ハード対策)



⑤ BIM/CIMモデルの共有 (情報共有ツール)



⑥ 会議や説明会への活用 (コミュニケーションツール)



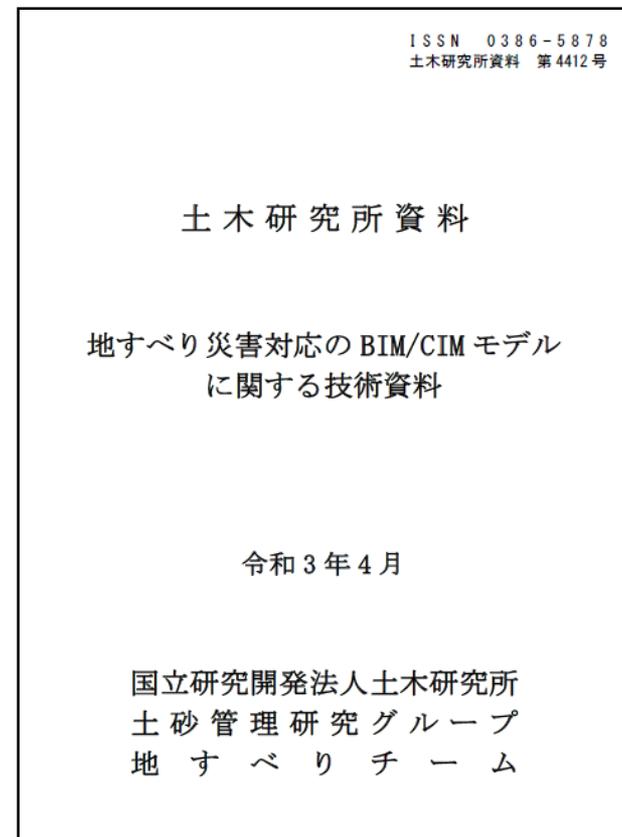
「地すべり災害対応のBIM/CIMモデルに関する技術資料」

- 土木研究所地すべりチームのHPからダウンロード可能。

https://www.pwri.go.jp/team/landslide/kanrisya/cim/cim_model.pdf



地すべり災害対応のBIM/CIMモデル



ぜひ一度、「地すべり災害対応のBIM/CIMモデル」をお試し下さい